

T-01 周辺機器

操作説明書



D-01

この度は、T-01 周辺機器をお買い上げいただき、誠に有難うございました。
正しくご使用いただくために、この操作説明書をよくお読みのうえ、末永くご愛用くださるよう
お願い申し上げます。お読みになった後は、大切に保管してください。

ナダ電子株式会社

技2S-131203

安全上のご注意

※ ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使い下さい。
又、お読みになったあとは 本製品の近くなど いつでも見られる場所に必ず保管して下さい。



この「安全上のご注意」では、製品を正しくお使い頂き、あなたや他人の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな注意事項を絵表示で示します。

注意事項は、誤った取扱いをすると生じることが想定される内容を危害や損害の程度によって「警告」、「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守り下さい。

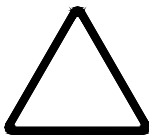





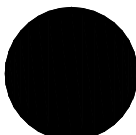


その表示と意味は次の様になっています。

内容をよくご理解の上、本文をお読み下さい。

☆ 危害・損害の程度とその表示

 警告	この表示を無視して 誤った取扱いをしますと、人が死亡 又は 重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して 誤った取扱いをしますと、人が傷害を負う可能性が想定される内容 及び 物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	<p>この記号は一般的な注意、警告、危険の通告に使用します。 図の中に具体的な注意内容が描かれています。</p> <p>(例)</p> <p> : 一般的な注意事項</p> <p> : 感電注意</p>
	<p>この記号は一般的なしてはいけない行為（禁止行為）であることを告げるものです。 図の中に具体的な禁止内容が描かれているものもあります。</p> <p>(例)</p> <p> : 分解禁止</p> <p> : 接触禁止</p>
	<p>この記号は必ず従っていただく内容であることを告げるものです。 図の中に具体的な指示内容が描かれています。</p> <p>(例)</p> <p> : 一般的な行為の指示</p> <p> : 電源プラグ抜け</p>



警告



電源プラグは、ほこりが付着していないか確認し、がたつきのない様に刃の根元まで確実に差し込んで下さい。

ほこりが付着したり 接続が不完全な場合は、火災・感電の恐れがあります。
(プラグは根元まで確実に差し込んで下さい。)



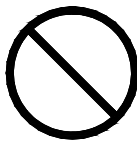
電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないで下さい。又、重い物をのせたり、引っ張ったり、無理に曲げたりしないで下さい。

電源コードが傷んだ時は、販売店に交換をご依頼下さい。そのまま使用しますと火災・感電の恐れがあります。



表示された電源電圧以外の電圧で使用しないで下さい。又、タコ足配線はしないで下さい。

火災・感電の恐れがあります。
(交流100V 50/60Hzの商用電源コンセントに接続して下さい。)



必ず電源を接続する前にアース接続して下さい。

アース接続しないで使用すると、万一漏電した場合に火災・感電の原因となる恐れがあります。



取り外したカバー、キャップ、ネジ等は小さなお子様が誤って飲むことがないように、又、本装置を包装しているビニール袋は誤って被ることがないように、小さなお子様の手の届かないところに置いて下さい。

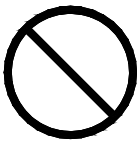
万一の場合は、ただちに医師と相談して下さい。



警告



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしないで下さい。
感電の恐れがあります。



電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込み口がゆるい時は使用しないで下さい。
そのまま使用すると火災・感電の恐れがあります。



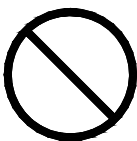
本機を分解・改造しないで下さい。
ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は、火災・感電の恐れがあります。



本機のキャビネットを外さないで下さい。
内部の点検、修理は販売店にご依頼下さい。
内部には電圧の高い部分や鋭利な部分があり、感電やけがの恐れがあります。



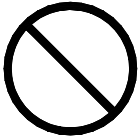
湿気やほこりの多い場所、通気性の悪い場所、火気のある場所に置かないで下さい。
火災・感電の原因となる恐れがあります。



本機の上や近くに薬品や水などの入った容器 又は 金属物を置かないで下さい。
万一、こぼれたり 中に入った場合は、火災・感電の原因となる恐れがあります。
異物（水、液体、金属片など）が中に入った時は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡下さい。
そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



警告



本機の開口部等から内部に金属類や燃えやすい物等の異物を差し込んだり、落としたりしないで下さい。

火災・感電の原因となる恐れがあります。



本装置に水をかけたり、濡らしたりしないで下さい。

火災・感電の原因となる恐れがあります。



ぐらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動や衝撃の多い場所には置かないで下さい。

落ちたり 倒れたりして、けがの原因になることがあります。万一、本機を落としたり キャビネット等を破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



万一、発熱している、煙が出ている、変な臭いがする等の異常が見つかった場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。すぐに電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡下さい。

お客様自身による修理は危険ですから絶対におやめ下さい。

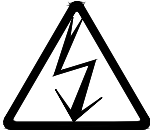


機器を落としたり、カバー等を破損した場合は、本装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。その後、販売店にご連絡下さい。

そのまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。



警告



オプション機器の取り付けや取り外しを行う場合は、本装置の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてから行って下さい。

感電の恐れがあります。



オプション機器を接続する場合には、取扱説明書に書かれていない機器は接続しないで下さい。

火災・感電の原因となる恐れがあります。



注意



本機を移動する場合は、必ず電源プラグをコンセントから抜いて行って下さい。

又、接続ケーブルなども外して下さい。

作業は足元に十分注意して行って下さい。

コードが傷つき、火災・感電の原因となったり、機器が落ちたり倒れてけがの原因となることがあります。



電源コードは、必ずプラグを持って抜いて下さい。

電源コードを引っ張りますと コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

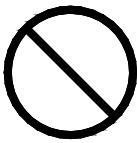


注意



通電したまま 本機をカバー等で被わないで下さい。

内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



直射日光の当たる場所や暖房機の近くなど、高温になる場所に長時間放置しないで下さい。

高温によってカバーなどが加熱、変形、変色、溶解する原因となったり、機器内部が高温になり、火災の原因となることがあります。



本機の上に重い物を置かないで下さい。

置いた物がバランスをくずして倒れたり落下してけがの原因となることがあります。



調理台や加湿器のそば等 油煙や湯気があたる様な場所に置かないで下さい。

火災・感電の原因となる恐れがあります。



この機器の通風孔をふさがないで下さい。

通風孔をふさぐと 内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

本機を壁ぎわ等に設置する場合は、必ず10cm以上離して下さい。



結露状態のまま使用しないで下さい。

火災・感電の原因となることがあります。

室温の低い所から暖かい場所に移動した場合 又 室内の温度を急に上げた場合は、ご使用前に30分以上放置して結露状態を取り除いて下さい。



注意

	<p>電源コードを熱器具に近づけないで下さい。 コードの被覆が溶けて、火災・感電の恐れがあります。</p>
	<p>カードなどの差し込み口に指などを入れないで下さい。 けがの原因となることがあります。</p>
	<p>記録紙交換等の際に、プリンタのギアに髪の毛やスカーフ等を巻き込まれない様にご注意下さい。 けがの原因となることがあります。</p>
	<p>プリンタへのヘッド部分には触れない様にご注意下さい。 けが・火傷の原因となることがあります。</p>
	<p>連休等で 長期間本機を使用しない時は安全のため、必ず 電源プラグをコンセントから抜いて下さい。</p>
	<p>落雷の恐れがあるときは、安全のため 必ず 電源プラグをコンセントから抜いて下さい。 火災の原因になることがあります。</p>
	<p>重量のある機器を移動する場合は、必ず 2人以上で運んで下さい。 腰や手を痛める恐れがあります。</p>

*** 目 次 ***

□ 使用上の注意.....	1
□ 発券機 T-O 1 と接続.....	2
D-O 1 操作説明.....	7
□ 本体スイッチについて	7
□ 使用方法	8
□ テスト印字	14
□ 仕様	14
W-O 1 操作説明.....	15
U-O 1 操作説明.....	16
□ 外観図	17

□ 使用上の注意

○設置について

- ・本機は振動が生じない様な場所で、ご使用ください。
- ・高温・多湿 又、直射日光の長時間当たる場所でのご使用は避けてください。
- ・揮発性有機溶剤・アンモニア・油などの液体噴霧環境 又は 砂や鉄分を含むホコリの多い場所でのご使用は避けてください。
- ・衝撃や振動の加わる場所や強い電磁界、腐食性ガスの発生する場所でのご使用は避けてください。
- ・電源ノイズの大きい機器（例えば空調機器）とは離してご使用ください。

○衝撃について

- ・本機は精密な電子部品でできていますので、落としたり、物を当てたりして衝撃を与えないでください。

○水や異物について

- ・本機内部に水や液状の物が入ったり、ピン・クリップ等の金属類を落とし込んだりしないでください。本機が故障する可能性があります。
- ・水や液状の異物が入った場合は、すぐに電源を切り、電源コードを抜いてください。

○汚れについて

- ・本機の外装部ケースの汚れは、柔らかい布に水 又は 中性洗剤を少し含ませて軽くふき取ってください。
- ・シンナーなどの揮発性の物で拭いたりしますと、筐体ケースの変色などの原因となります。

○その他の注意

- ・本書の内容の一部 又は 全部を無断転載することはお断りします。
- ・本書の内容に関しては、将来予告なしに変更する場合があります。
- ・本製品がお客様により、本書の内容に従わず不適當に取り扱われたり 又 ナダ電子㈱ 及び ナダ電子㈱指定の者以外の第三者により、修理・変更されたなどに起因して生じた損傷等につきましては、責任を負いかねますので御了承ください。

(C)ナダ電子株式会社 2013

□ 発券機 T-01 と接続

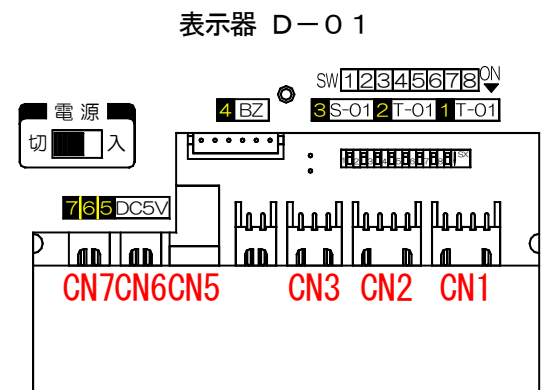
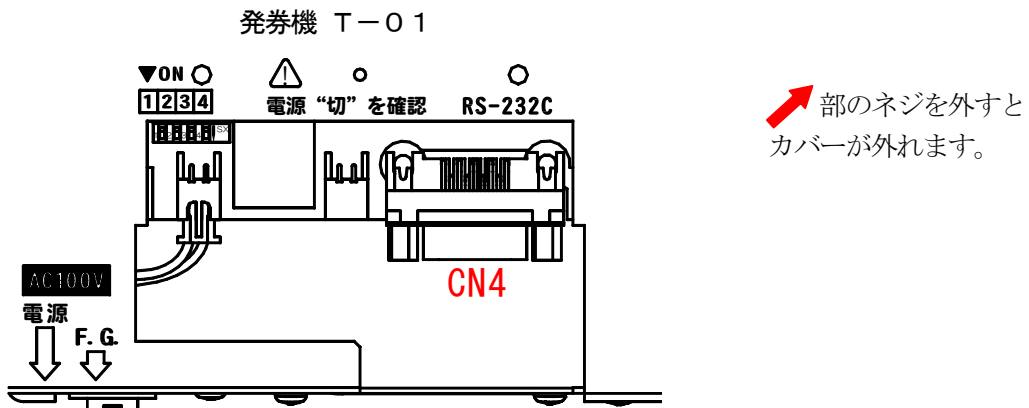
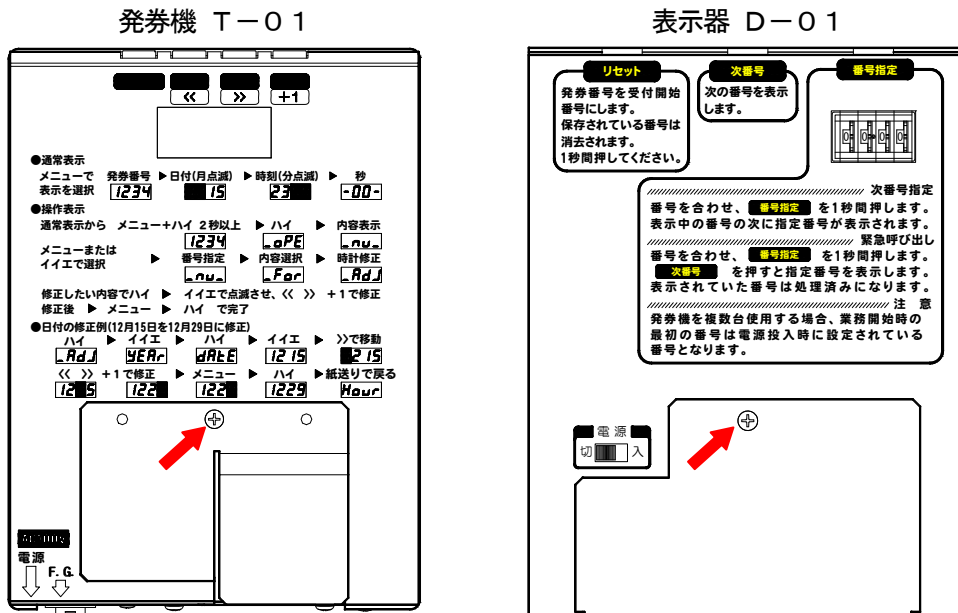
表示器 D-01 は発券機が発券した番号を表示する装置です。また、発券機を複数台使用した時の発券番号の管理も行います。

接続例を参考にし、各機器を専用ケーブルで接続します。

各ケーブルを接続する時は、必ず電源を切って行ってください。

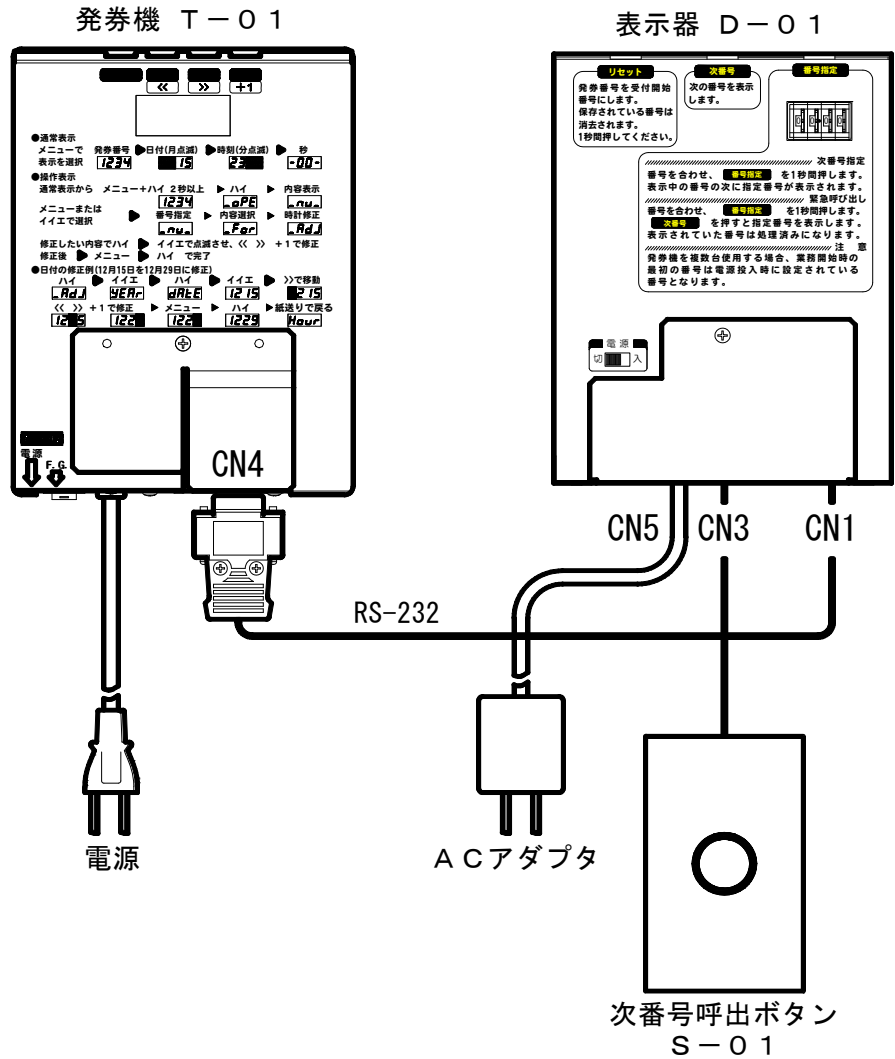
接続例は D-01 を示します。大型表示器 B-01 をご使用の場合は D-01 を B-01 に置き換えてお読みください。

1. 接続コネクタ図

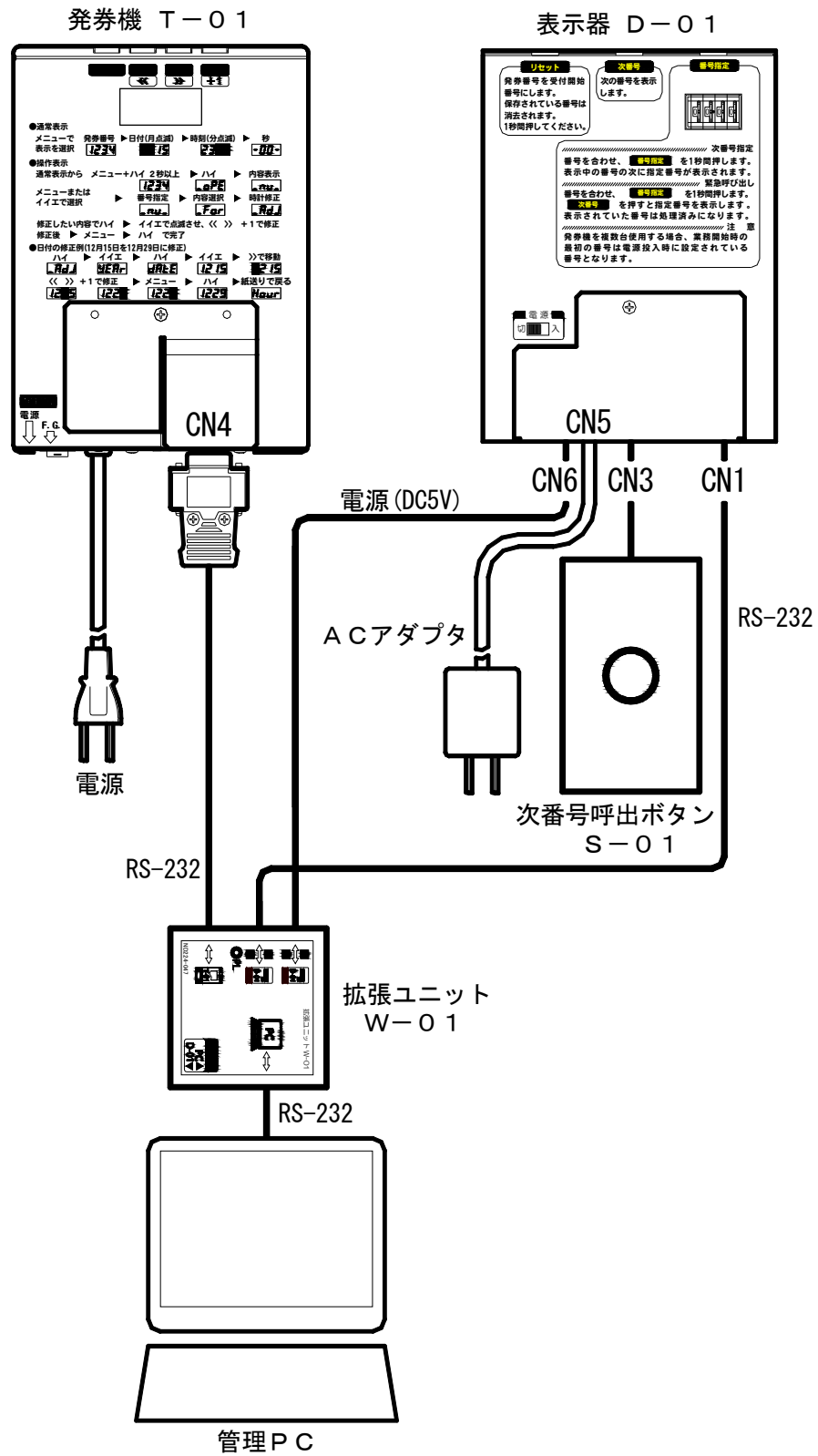


2. 単独使用

1) 発券機T-01と接続

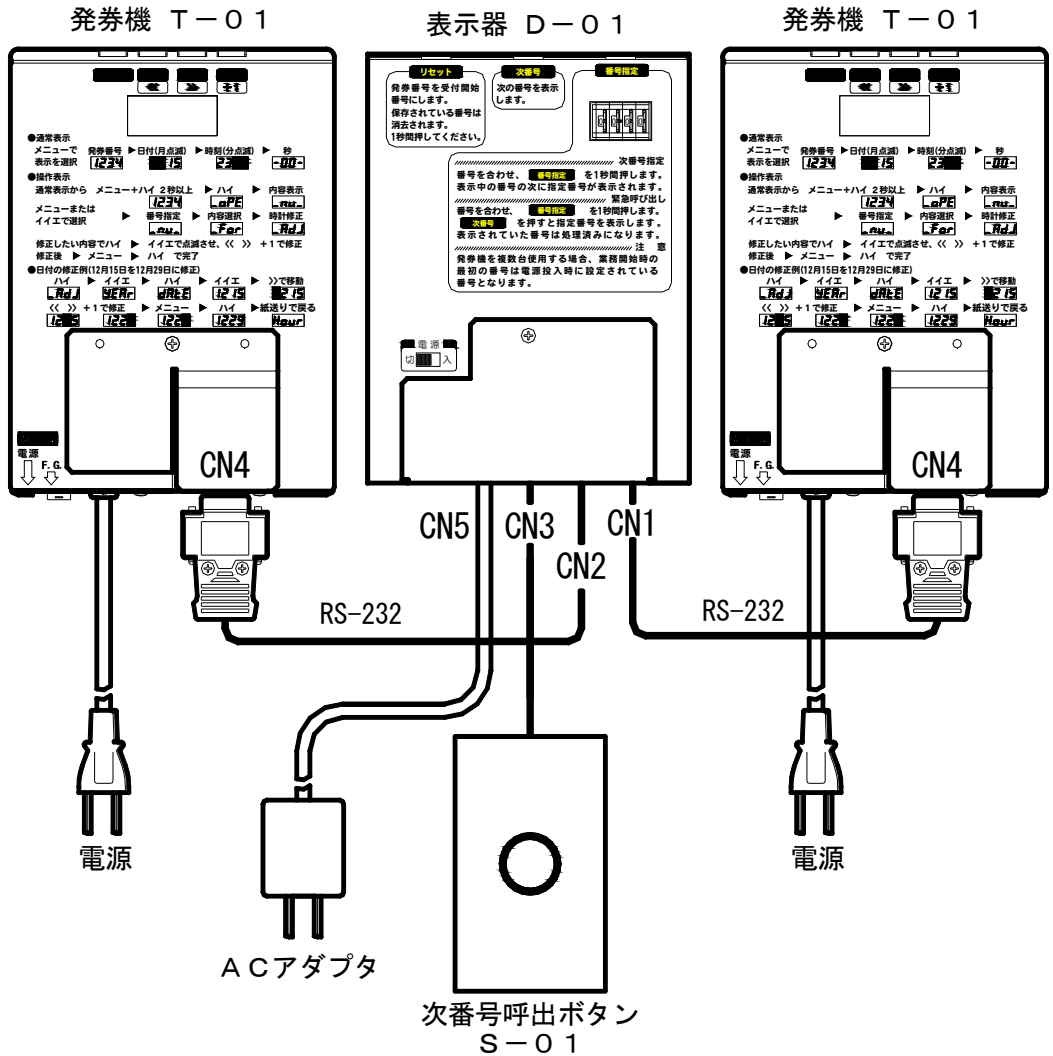


2) 拡張ユニットW-01を使用した発券機T-01, パソコンと接続

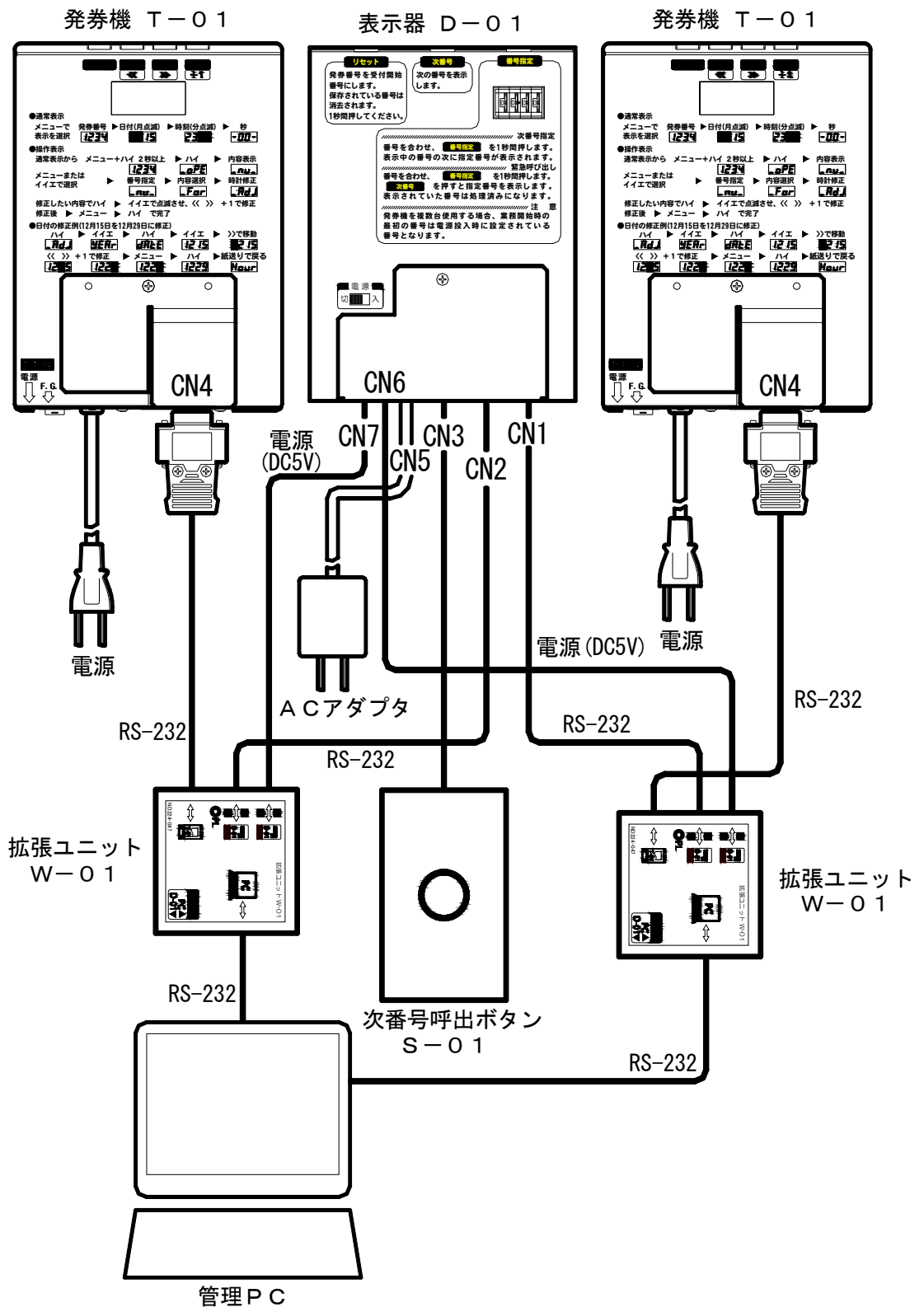


3. 複数台使用

1) 発券機 T-01 2台と接続

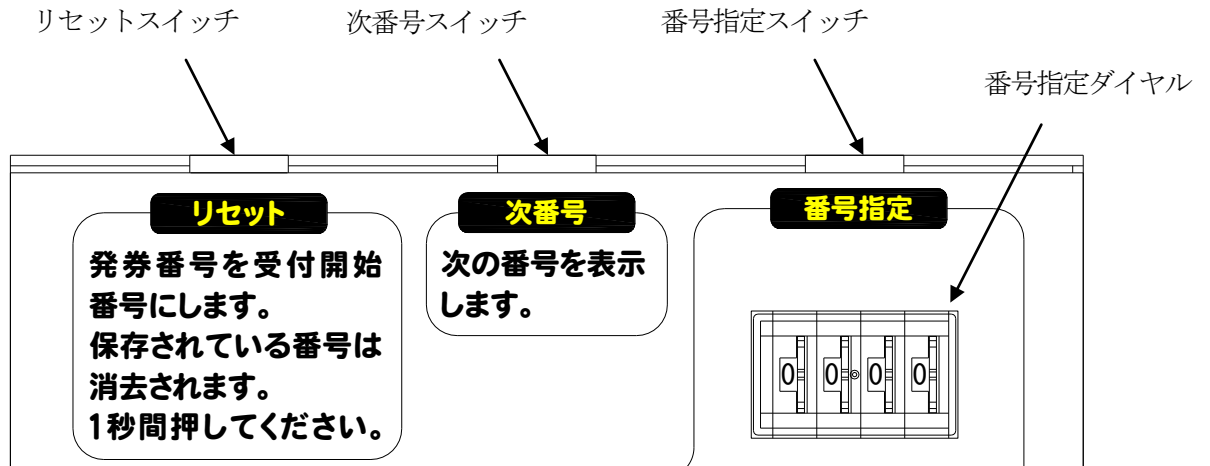


2) 拡張ユニットW-01を使用した発券機T-01 2台, パソコンと接続



D-01 操作説明

□ 本体スイッチについて



リセットスイッチ : T-01が発券する番号を初期値とし、保存されている発券番号を消去します。

発券機が1台の場合

通常発券機本体に指定されたリセット時刻に設定されている開始番号になりますが、当スイッチで発券番号を開始番号にすることが出来ます。

発券機が2台の場合

発券される番号はD-01が管理します。発券する開始番号はD-01が電源投入時に番号指定ダイヤルで設定されている値とします。(記憶されます)

発券開始後、当スイッチを押すと次の番号は記憶された開始番号に戻ります。

指定呼び出しで番号指定ダイヤルを操作した場合は操作後必ず開始番号に設定してください。(電源投入時に開始番号となります)

当スイッチを押しながら電源を入れるとテスト印字を開始します。(P14)

次番号スイッチ : 次の番号を呼び出します。(次番号呼出しボタンと同じ機能です。P11)

番号指定スイッチ : 番号指定ダイヤルで指定した番号を次番号とします。(P12 4) 指定呼び出し)

番号指定ダイヤル : 次に呼び出す番号を設定します。

2台使用時には開始番号指定ダイヤルになります。

(P13 3. 発券機が2台の場合の発券開始番号について)

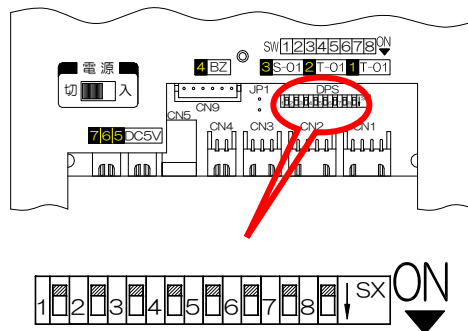
□ 使用方法

使用するには発券機の接続台数や通信条件の設定が必要です。
基本動作は単独使用でも複数台使用の場合でも同じです。

1. 設定

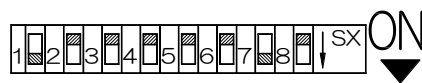
SW	機能	ON	OFF
1	ブザー音	有効	無効
2	使用形態	複数台	単独
3	発券機能	特殊	標準
4	未使用		
5	未使用		
6	通信速度	19200	9600
7	パリティ	有り	無し
8	種類	奇数	偶数

P3 で示すカバーを取り外すと設定スイッチが確認出来ます。



- 1) SW1 ブザー音
ブザー音を有効にすると操作スイッチの操作時にブザー音が発生します。
- 2) SW2 使用形態
接続される発券機が1台の場合はOFF側に、2台使用する場合はON側にしてください。
2台使用時の発券機の発券番号は、D-01が管理する番号を印刷します。2台の発券機が同じ番号を発券することはありません。必ず連番となります。
- 3) SW3 発券機能
通常OFF側の標準仕様で使用します。特殊仕様では製品によって異なる仕様となります。
特に指定がない限りON側にはしないでください。
- 4) SW4 未使用（OFF側で使用してください）
番号を音声で知らせる番号呼出装置の使用を指定します。
使用する時のみON側にしてください。（番号呼出装置は別売です）
- 5) SW5 未使用（OFF側で使用してください）
- 6) SW6 通信速度
発券機との通信速度を決めるもので発券機と合わせてください。
- 7) SW7 パリティ
発券機との通信プロトコルでパリティの有無を指定します。
発券機と合わせてください。
- 8) SW8 種類
SW7のパリティが有り（ON側）の時のみ有効となります。
パリティの種類を決めるもので発券機と合わせてください。
- 9) 注意
発券機にはストップビットの指定がありますが、本機のストップビットは1ですので発券機側も1としてください。
（必ずしなければいけないというものではありません。発券機側のストップビットが2でも通信可能となるようにしています）

10) 具体的な設定例

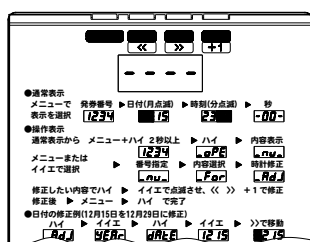


ブザー音	有効
使用形態	単独使用
発券機能	標準仕様
通信速度	9600bps
パリティ	有り
種類	偶数

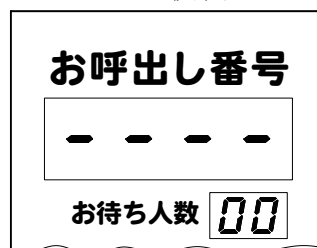
2. 基本動作

- 1) SW2は必ずOFF側の単独とします。
- 2) T-01、D-01の電源を入れるとそれぞれ初期表示となります。

T-01 初期表示

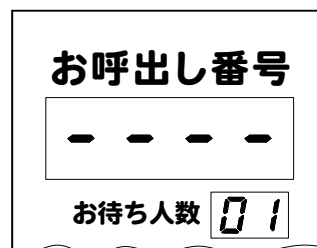
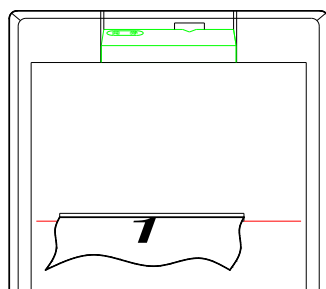


D-01 初期表示



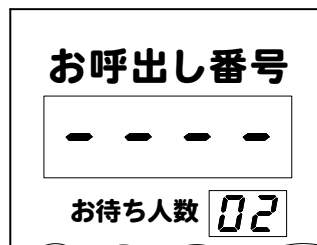
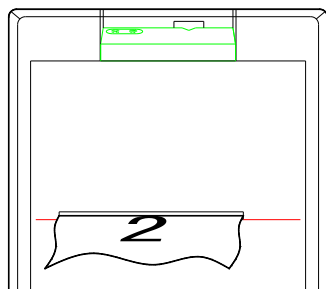
- 3) T-01が発券するとD-01にその番号が送られお待ち人数01が表示されます。

① 発券表示



② 次番号発券

発券する毎にお待ち人数が+1されます。
 お待ち人数は99人を超えると常に99を表示します。
 記憶出来るお待ち人数の番号は200人分です。



③業務開始時の番号呼出し

業務開始時に次番号呼出しボタンを押すと最初に発券した番号を表示します。



④次番号呼出し

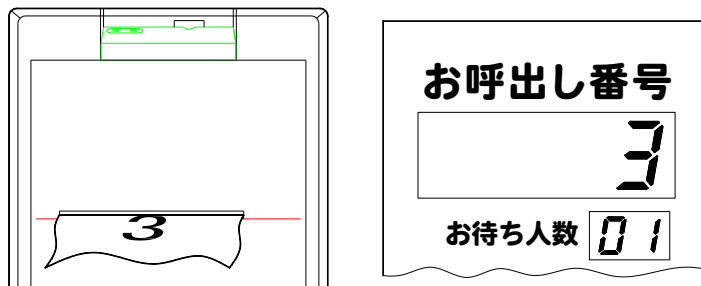
次番号呼出しボタンを押すと2番目に発券された番号が表示され、お待ち人数が-1されます。



⑤呼出し番号がない時（お待ち人数1人の時）に次番号呼出しボタンを押すと、お呼出し番号0、お待ち人数00を表示します。

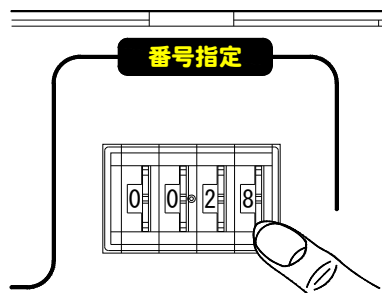


⑥再度発券すると、発券された番号が表示され、お待ち人数01となります。



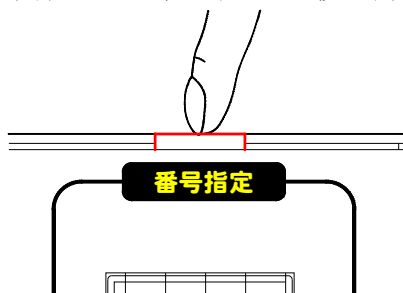
4) 指定呼び出し

① 番号指定ダイヤルで呼び出したい番号を設定します。

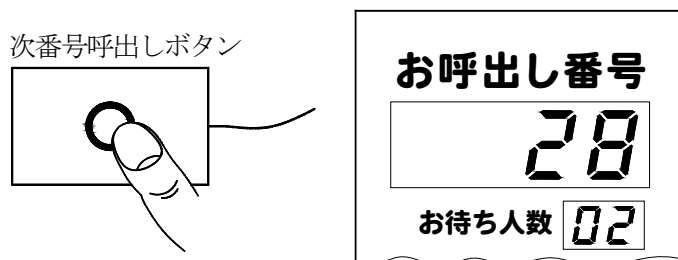


② 番号指定スイッチを1秒以上押してください。

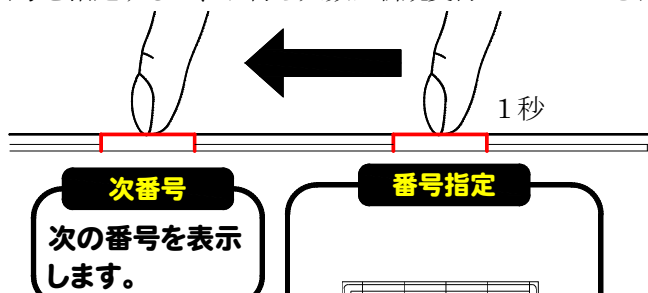
(ブザー音を有効にしている場合はブザー音がすると1秒です)



③ 現在の番号の受付が終了し、次番号呼出しボタンを押すと指定した番号を表示します。



④ 指定した番号をただちに呼び出したい場合は、番号指定スイッチを1秒以上押した後に次番号スイッチを押してください。(この時表示していた番号は処理されることとなります) 発券していない番号を指定すると、お待ち人数は新規受付として+1されます。



⑤ 指定呼び出し後、お待ち人数がある場合はその番号を表示します。

⑥ 注意：電源投入後、一度も発券機から発券データを受信せずに指定呼び出しを行った後の表示はblank (表示なし) となりますが、発券機から発券データを受信するとその番号を表示します。

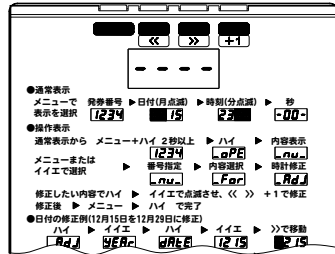
0000の番号指定は無視され次の番号を呼出します。

5) 受付終了

① T-01は受付終了時刻になると発券を停止します。

D-01はお待ち人数が残っている場合は処理動作を続け、お待ち人数がゼロになった時点で受付終了表示となります。

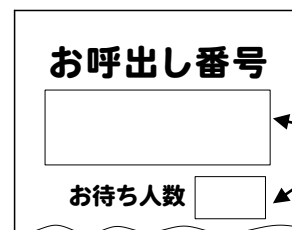
終了



表示継続



受付終了

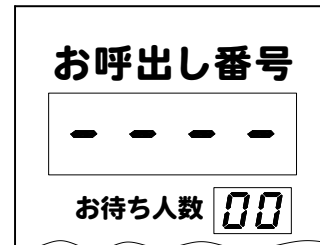
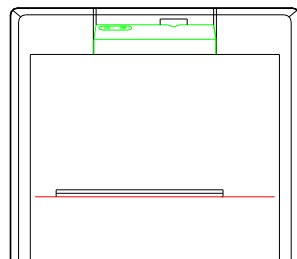


表示なし

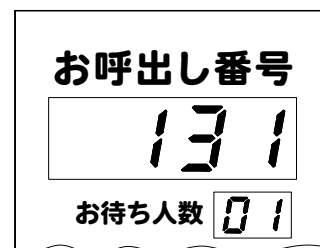
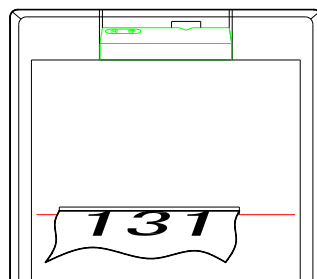
② 翌日の発券開始時刻の動作

発券機が接続されていると発券開始時刻（午前 6:00）に信号を受信し、D-01は初期表示状態になります。

表示の明るさは通常より暗くしていますが、番号表示時には同じ明るさになります。



③ 受付終了後にT-01が強制発券した場合、D-01は連動して受付業務開始となり番号とお待ち人数を表示します。



強制発券後、受付終了表示には戻りません。

3. 発券機が2台の場合の発券開始番号について

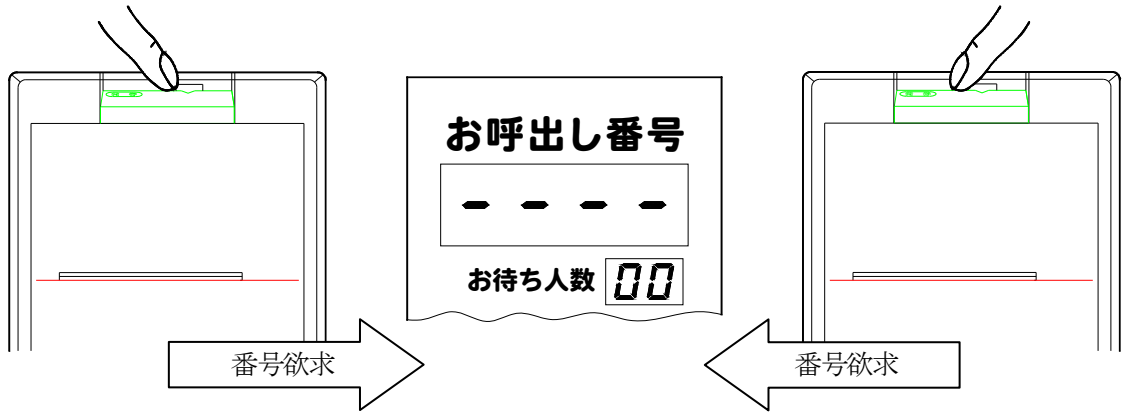
番号指定ダイヤルの値が電源投入時に読み込まれ開始番号として記憶されます。

(0000は0001として処理します)

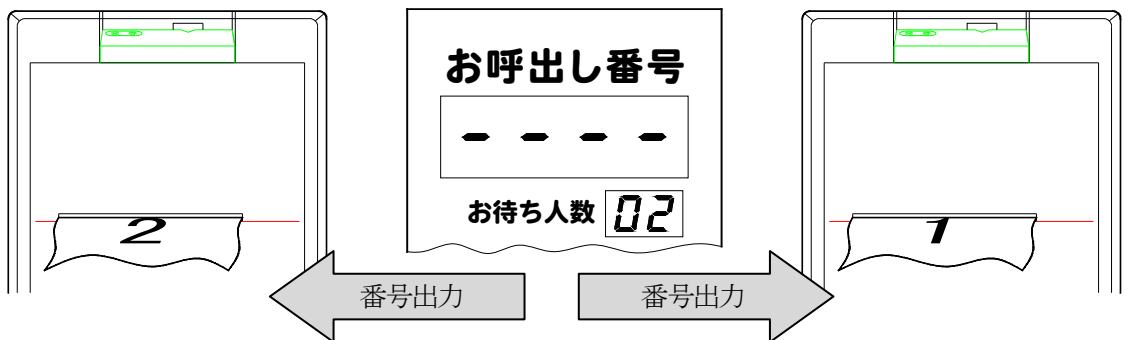
記憶された開始番号は次の条件時にセットされ発券番号となります。

①電源投入時 ②リセットスイッチ操作時 ③発券機の発券開始時刻

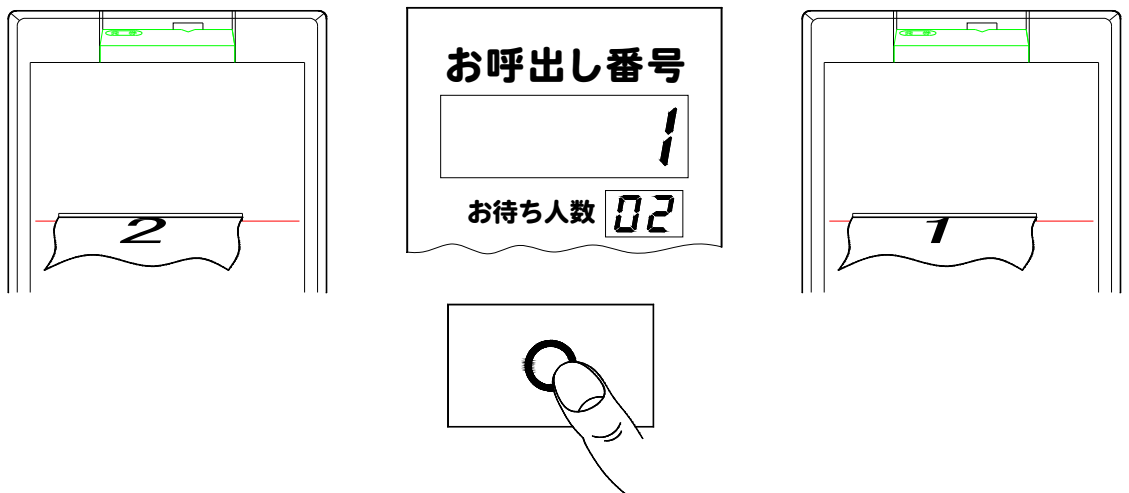
1) 発券ボタンを押すと発券機はD-01に番号を欲求します。



2) 欲求された発券機順に番号を出力します。



3) 次番号呼出しボタンの操作で番号を呼び出します。



4) 指定呼び出しも1台使用と同じ手順で行います。

受付終了表示は発券機が2台とも受付終了状態になれば行います。

□ テスト印字

D-01本体のリセットスイッチを押しながら電源を入れると接続されている発券機がD-01本体のディップスイッチの設定状態を印字します。

印字後は通常の使用状態となります。

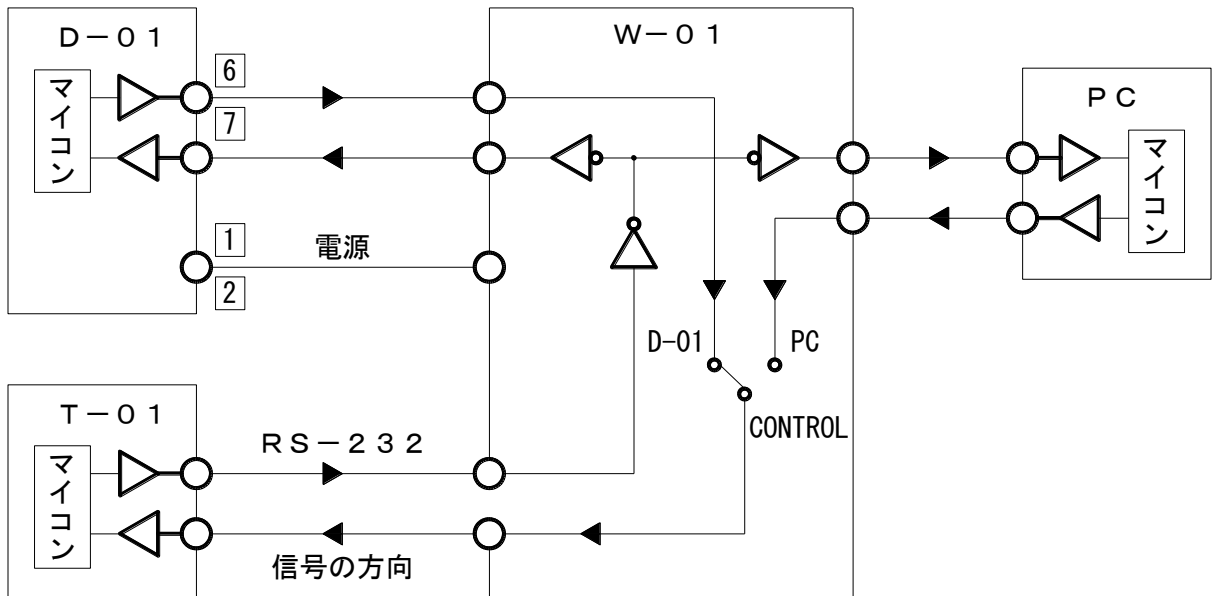


□ 仕様

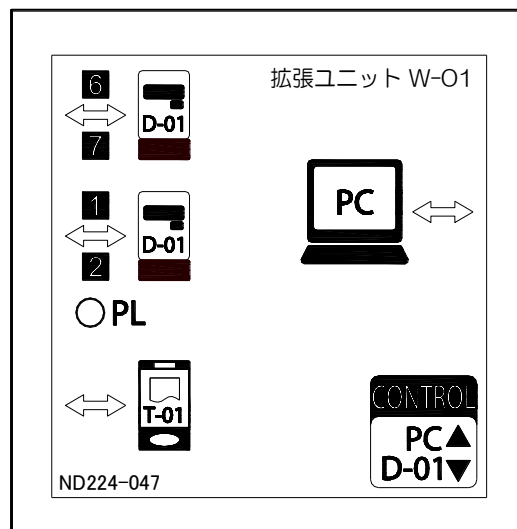
1. 表示用LEDの大きさと桁数	お呼び出し番号 25.4mm 4桁 お待ち人数 15.2mm 2桁	
2. 記憶人数	200人	
3. 外部次呼出入口	1点	
4. 通信機能	RS-232 2系統 (発券機 T-01 と接続)	
5. 複数台制御機能	有り 2台使用可能	
6. 停電時バックアップ機能	別売りバックアップ装置で一定時間の動作は可能	
7. 動作環境	温度	0～50℃
	湿度	35%～80%RH (非結露)。
8. 電源	DC5V 145mA ACパック使用 (消費電流 21mA) AC100V～240V (90V～264V) 50/60Hz 突入電流 25A/115V 50A/240V	
9. 外部供給電源	2系統 DC5V 0.5A 各系統に供給可能	
10. 寸法、重量	W 122mm×H 211mm×D 62mm 820g	

W-01 操作説明

W-01はT-01の通信用信号をD-01とパソコン（PC）とに分配、選択する装置です。
 接続は、P-3 「 □ 発券機T-01と接続 」を参照してください。
 接続時の基本ブロックダイアグラムは次のようになります。

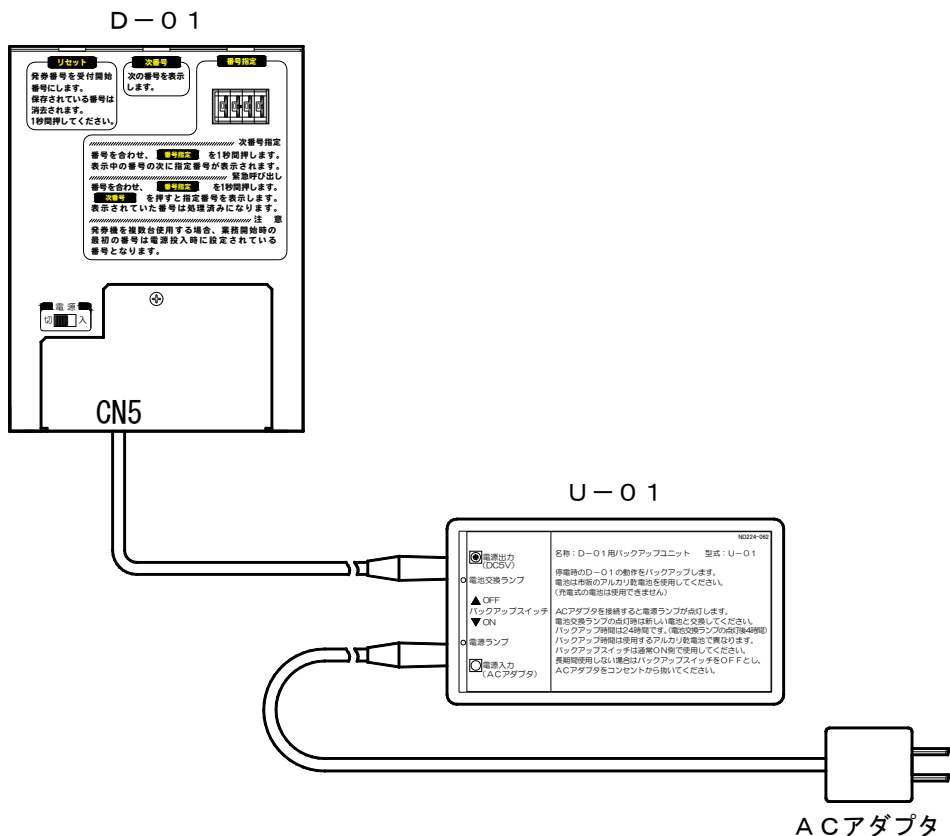


T-01からの出力はD-01、PC両装置が受信出来ます。
 T-01への入力は選択スイッチ（CONTROL）で選ぶことになります。
 PCでT-01へのアクセスが必要な時のみPC側で使用します。

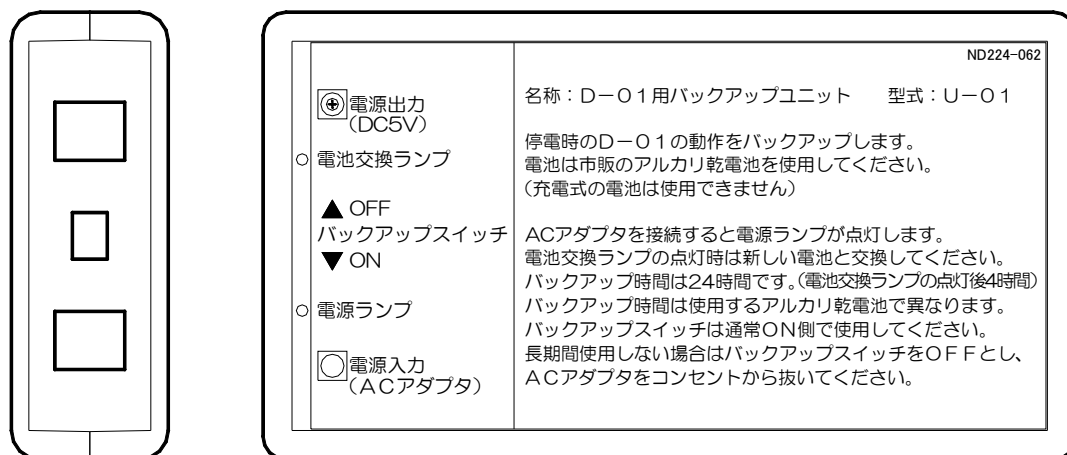


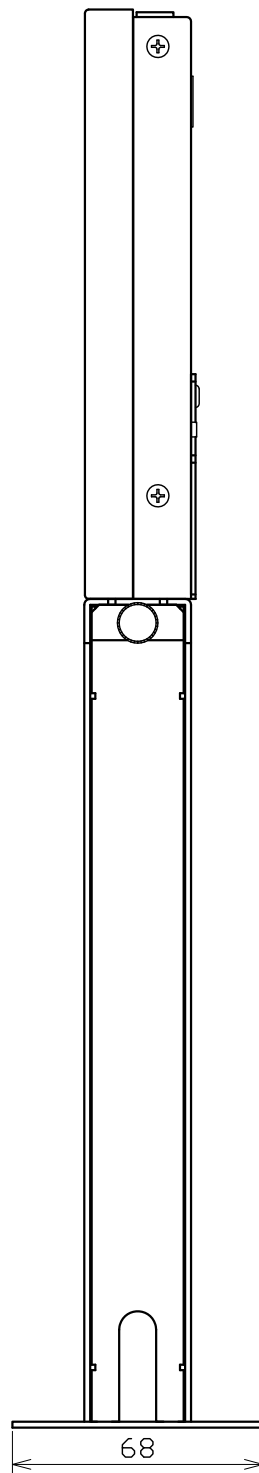
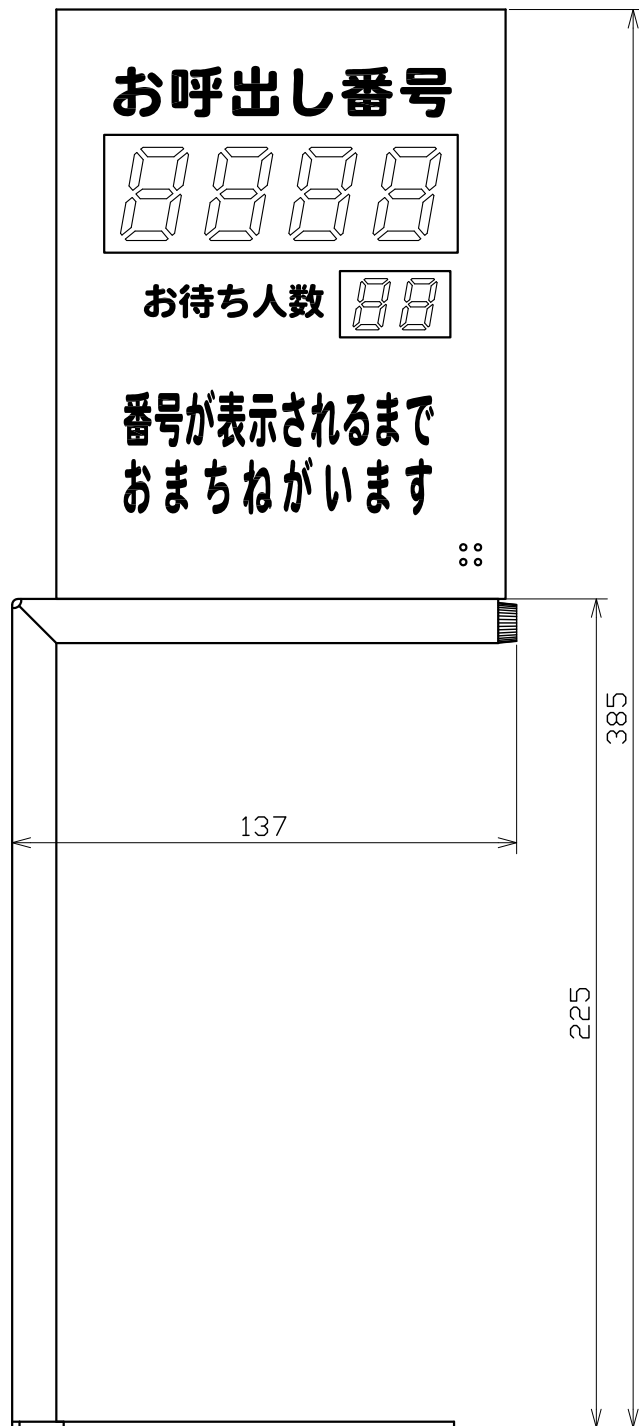
U-01 操作説明

U-01は停電時D-01の動作をバックアップする装置です。
接続はD-01の電源を当装置から入力するだけです。



U-01に明示されている内容に従って使用していただきます。
バックアップ時間は使用されるアルカリ乾電池によって異なります。



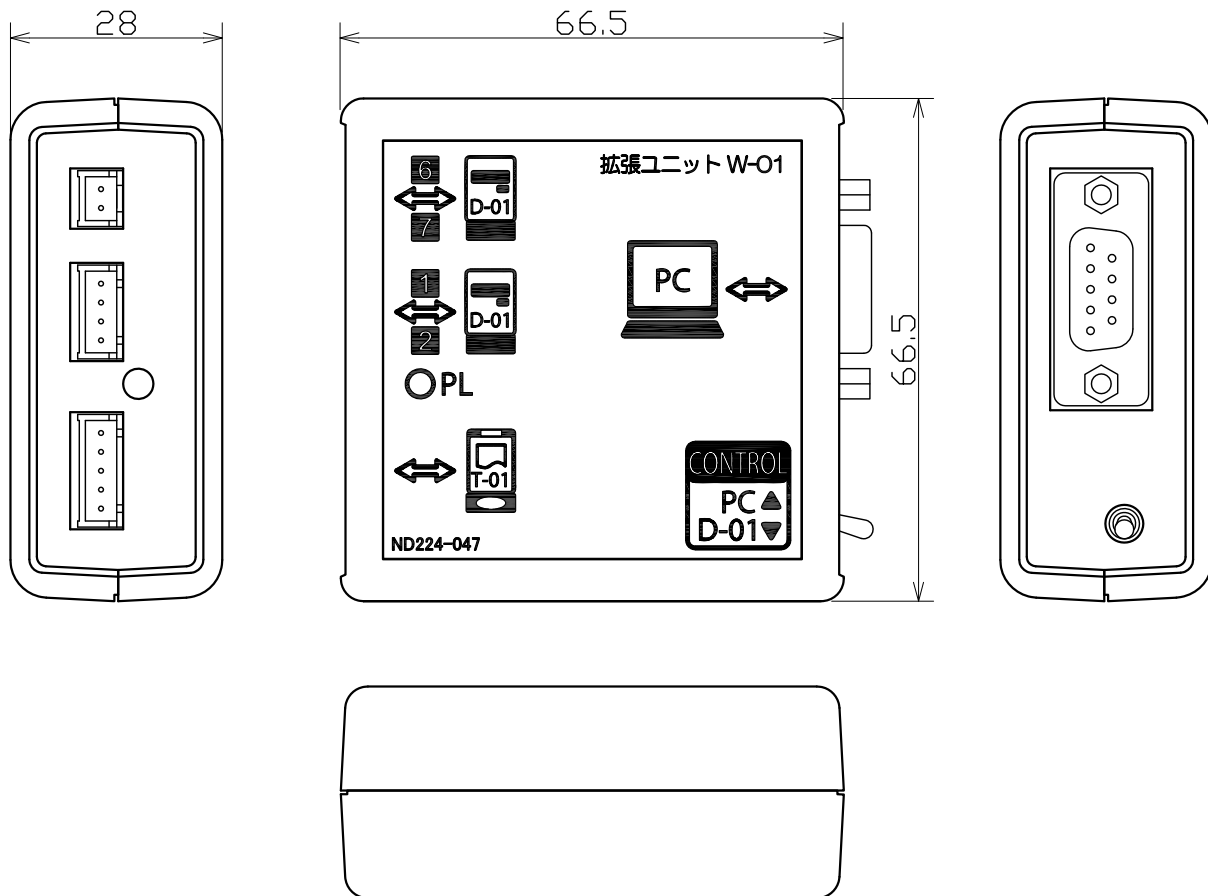


使用例

注記

- 1 指示無き公差は±0.5とする。

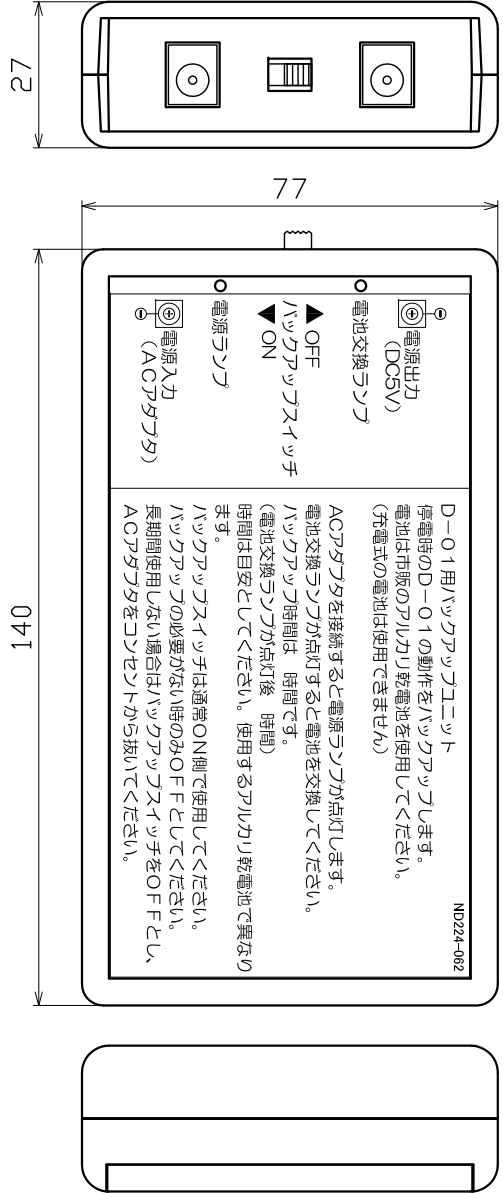
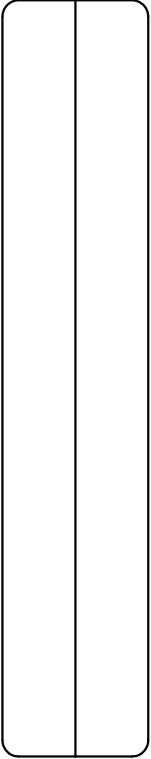
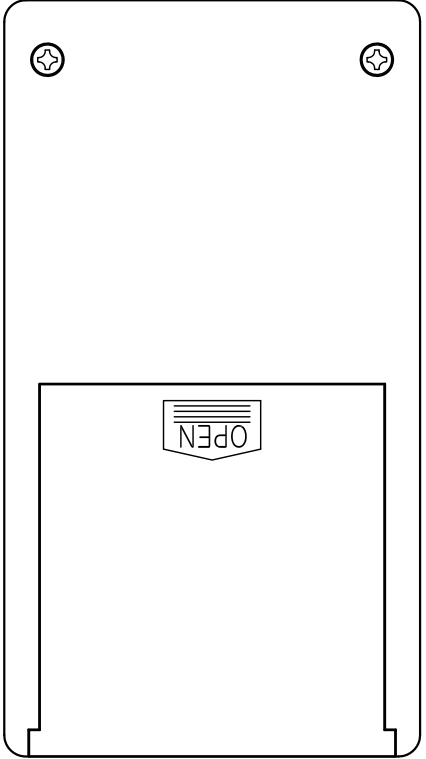
改訂				年月日承認	尺度	第3角法	所定分數	名称	スタンド
記	事	年月日	担当	承認	審査	設計	作成	図番	外觀図
訂	符	号							ND123-265



注 記

1 指示無き公差は±0.5とする。

改訂	△				年月日	尺度	第3角法	一所組要分数	名称	外觀図
	△				承認	審査	設計	作成	図番	ND123-267
	△	符号	記	事	年月日	担当				



注記

1 指示無き公差は±0.5とする。

改訂	△	△	△	年月日	承認	担当者	年月日	記事	記号	訂
名称	外觀図									
図番	ND123-268									
作成	設計	審査	承認	年月日	担当者	年月日	記事	記号	訂	
1/1	第3角法	一所需分數	尺度	年月日	承認	担当者	年月日	記事	記号	



ナダ電子株式会社

本 社	神戸市東灘区本山南町1丁目4番43号	〒658-0015
	TEL(078)413-1111 FAX(078)412-2222	
東 京(営)	東京都港区芝4丁目5-11 芝プラザビル	〒108-0014
	TEL(03)3455-4230 FAX(03)3455-4249	
名 古 屋(営)	名古屋市名東区上社1-1304 北村第三ビル	〒465-0025
	TEL(052)776-1921 FAX(052)775-6080	
福 岡(営)	福岡市博多区博多駅南1丁目7-16 オーリン7号ビル	〒812-0016
	TEL(092)471-8305 FAX(092)471-8355	